



益城町に関する話題やイベントなど広報係が取材したできごとをご紹介します。

弁護士による「いじめ予防」特別授業

木山中学校で県弁護士会が実施

木山中学校(永瀬善久校長)で5月25日、熊本県弁護士会の講師派遣事業によるいじめ予防特別授業が、全校生徒272人を集め実施されました。

田中崇弘弁護士による気づかれにくいインターネット上のいじめ問題などの話に、生徒たちは真剣な表情で聞き入り、生徒会の前田陽介さん(3年)が「いじめは人を自殺まで追い込むような、とてつもない力を持っていることを改めて感じた。生徒全員でいじめ予防に取り組んでいきたい」とお礼の言葉を述べました。



体育館で行われたいじめ防止特別授業のようす



ゆったりとした雰囲気の中、世間話を楽しむ参加者のみなさん

「お茶しませんか？」地域発茶話会

惣領4町内公民館でお茶を片手に交流を深める

惣領4町内公民館で5月26日、地域住民発案の茶話会が開かれ、ご近所同士で交流を深めました。

「地域サロンとは別に交流する場があれば」という地元の人々の会話の中から生まれた茶話会は、手作りのお菓子やお茶を片手に26人が世間話を楽しみました。

元民生児童委員で世話役の村上眞智子さん(惣領4町内)は「自分の老後のことを考えて、このような場があったら面白いと思って」と話し、「できる限り続けていきたい」と将来の展望を語りました。

地元食材の加工・物流拠点を誘致

西日本フレッシュフーズ(株)カット工場が竣工

本町小池の国道443号線付近に、町が地元農産物の加工拠点として誘致した西日本フレッシュフーズ株式会社(志賀泰友社長)のカット工場がこの度完成し、6月6日に竣工式が行われました。

竣工式で志賀社長は「安全・安心を徹底し、地元を中心とした食材を使い、地元のみなさんに食してもらいたい」とあいさつ。工場の建設により、地元の生産者と連携しながら約60品目の野菜や果物がカット、パック詰めされ、スーパーなどに販売されます。



竣工した西日本フレッシュフーズ株式会社農産物カット工場

Best Smile
今月のベスト笑顔

